

授業科目 高齢期障害作業療法学演習

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	作業
能村 友紀		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 高齢者に対する作業療法の対象者特性を理解し、作業療法介入に必要な基礎知識・技術を習得する					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 高齢者に対する作業療法の役割とプロセスを説明できる 2. 高齢期の作業療法の援助技術について説明できる。 3. 個別・集団における作業療法プログラムが立案、実施することができる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	高齢期作業療法プロセス			1	講義（能村）
2	高齢期作業療法援助法 生活障害（1）			2	演習（能村）
3	"（2）			2	演習（能村）
4	"（3）			2	演習（能村）
5	高齢期作業療法援助法 認知症者（1）			2	演習（能村）
6	"（2）			2	演習（能村）
7	"（3）			2	演習（能村）
8	高齢期作業療法援助法 虚弱高齢者（1）			2	演習（能村）
9	"（2）			2	演習（能村）
10	"（3）			2	演習（能村）
11	高齢期作業療法技法（1）			3	演習（能村）
12	"（2）			3	演習（能村）
13	"（3）			2	演習（能村）
14	"（4）			3	演習（能村）
15	まとめ			1～3	講義（能村）
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		高齢期作業療法学	小川恵子編	医学書院	2004・3,600円
参考書		老年期の作業療法	浅海奈津美、守口恭子	三輪書店	2003・3,300円
その他の資料		痴呆性老人のための作業療法の手引き	植田孝一郎 他	ワールドプランニング	2004・2,524円
【評価方法】 出席点 レポート 発表 期末試験			【履修上の留意点】 高齢期作業療法に関する援助法の実技を中心に演習を行います。		